

港湾局長の海外出張について

1 出張者及び出張先

港湾局長 田中 彰

オランダ王国（アムステルダム・ロッテルダム）

2 出張期間

令和8年5月16日（土曜日）から同月21日（木曜日）まで（3泊6日）

3 出張用務

東京港におけるふ頭整備やターミナル運営等に関する知見を得るため、荷役機械の自動化や港湾物流のデジタル化などを推進しているオランダの港湾を視察し、コンテナターミナル等の現地調査を行う。

4 経費

1, 246, 230 円

5 同行者数

3名

6 出張先での行動

5月16日（土）

○移動日（出国日）

5月17日（日）

○ロッテルダム港訪問

・港湾施設の現地調査

5月18日（月）

○アムステルダム港訪問

・コンテナターミナル等の現地調査

5月19日（火）

○ロッテルダム港訪問

・コンテナターミナル等の現地調査

5月20日（水）

○船社との意見交換

- ・欧州における航路動向や東京港の利用に係る意見交換

5月21日（木）

○移動日（帰国日）

7 出張の成果

- ・ アムステルダム港においては、アムステルダム港湾公社から港湾戦略について説明を受けるとともに、TMA ターミナルにおいては、市中心部に近接した港湾としての物流機能を確認し、船・鉄道を活用したモーダルシフトによる輸送効率化と環境負荷低減に関する取組への知見を得た。
- ・ ロッテルダム港においては、APM ターミナルの自動化されたクレーンや無人搬送車などの高度な自動化技術の導入状況を確認するとともに、港湾手続きのデジタル化により、物流の迅速化及び効率化に関する知見を得た。また、RWG ターミナルなど最先端で大規模な港湾施設の運営状況を確認した。
- ・ 東京港を利用する船社を訪問し、東京港の概要や今後の整備計画等の取組を紹介・PRするとともに、欧州の航路動向等について意見交換を行った。

8 お問合せ先

港湾局港湾経営部振興課

03-5320-5658